

報道関係者各位

県民へのクマに対する注意喚起について

昨日、10月22日（日）午後、大石田町鷹巣地内の林でキノコ採りをしていた方がクマに襲われる人身被害が発生しました。10月22日現在の人身被害は5件となっております。

県内での人身被害はキノコ採りの際に多く発生しており、山を訪れる際には特に注意が必要になります。

また、今年はクマの目撃件数が例年より多いことに加え、ブナの実りが凶作となっており、今後も山間部以外でも冬眠前のクマが餌を求めて人里へ出没することが予想されます。

このため、人身被害の防止に向け、下記を参考に、県民に注意を喚起してくださるよう御協力をお願いいたします。

記

- **県内のどこでもクマに遭遇するおそれがあります。特にクマの出没情報があったところには近づかないでください。**

県ホームページ「山形県クマに関する情報」－「クマ目撃マップ」に出没情報を掲載しています。（[山形クマ](#)で検索）

クマを目撃した場合は、市町村又は警察署に連絡をしてください。

- **音の出る物でクマに自分の存在を知らせましょう。**

突然クマに遭遇しないようにするため、ラジオやクマ避けの鈴、笛など、音の出る物で、自分の存在をクマに知らせましょう。また、複数人で出かけるようにしましょう。

- **早朝・夜間はクマに出合う可能性が高くなります。クマの出没情報があったところでの不要不急の早朝・夜間の外出は控えてください。**

- **万一、クマに出合ったら、落ち着いてゆっくりとその場から離れてください。**

音の出る物を持っていても、クマに出合うおそれがあります。市販のクマ撃退用スプレーの使用も有効です。ただし、使用するに当たっては注意事項をよく御確認ください。

- ・遠くにクマがいる場合は、あわてずに落ち着いてその場から離れましょう。
- ・近くにクマがいる場合は、背を向けず、落ち着いてゆっくりその場から離れましょう。
- ・襲われそうになったら、両腕で顔や頭を覆って、ダメージを最小限にとどめましょう。

- **家の周囲の取り残しの果実や野菜、ハチの巣、生ゴミなどは除去してください。**

人には利用価値がないものでもクマにとっては餌になります。クマを呼び寄せますので、除去してください。

- **クマの移動経路となる河川敷などのやぶは刈払うようにしてください。**

(参考)

山形県内におけるクマによる人身被害
令和4年 2件
令和5年 5件（今回の被害を含む）

(担当) 環境エネルギー部みどり自然課
課長補佐(野生生物対策担当) 鈴木
Tel: 023-630-3042
〔報道監〕 環境エネルギー部次長 荒木